

医療法人社団 松籟会 宇都宮西ヶ丘病院 〒320 - 0004 栃木県宇都宮市長岡町 842 TEL028 - 621 - 3171



謹賀新年



明けましておめでとうございます



クリスマス会

平成 29 年 12 月 25 日（月）宇都宮西ヶ丘病院 1 年の締めくくり、クリスマス会が行われました。患者様のカラオケや芸能発表などが行われ大いに盛り上がりました。昼食も少し豪華なクリスマスメニューが振る舞われ、美味しそうに食べる皆さんも笑顔がとても印象的でした。来年も楽しみです(^^♪



●院内クリスマス会

料理好き



12月25日に院内クリスマス会が行われました。午前の部は、カラオケで盛り上がり手拍子をしたり中には応援の声をかけたりとしていました。午後も最初はカラオケを歌い、その後デイケアの出し物は、音楽工房というメンバーが4名いて、いろんな楽器で演奏していくプログラムですが、KさんMさんSさんとスタッフ1名の4名で「カエルの歌」「夕焼け小焼け」「上を向いて歩こう」など、たくさんの音楽を楽器で演奏してくれた後、最後に4名一緒にクラッカーを鳴らして終わりました。とても素晴らしかったです。

午後の部最後は、看護師3名による楽器を使っでの演奏を4曲していました。毎年寒い中でクリスマス会を行うのですが、今年は暖かい日でよかったです。来年のクリスマス会の出し物も楽しみです。食事も御馳走まではいきませんが、クリスマスに合った食事でもとても美味しかったです。



忘年会

●デイケア忘年会

人面魚



12月21日恒例のデイケア忘年会が行われました。スタッフも全員参加で30名を越える大盛況でした。定番のすき焼きも好評でテーブルによっては、あっという間にたいらげたようです。食後全員参加のビンゴゲームも盛り上がりしました。

その後は、UNOや麻雀などで過ごし、最後にお菓子作り班お手製のショートケーキを食べて皆さん満足気でした。

参加者の感想

- K・K 牛肉美味しかった。来年も参加！！
- H・O すき焼きが美味しかった。
- F・H ケーキが去年より美味しかった。



■忘年会の歴史

忘年会の起源ははっきりとは判っておらず、いくつかの由来の異なる会合が次第にひとつに融合して生まれた多元的起源を持つ行事であると考えられている。

「としわすれ」という言葉を用いた最古の例としては、室町時代の皇族、伏見宮貞成親王が認めた『看聞日記』で、1430年（永享2年）12月21日の記録として出てくる「先有一献。其後連歌初。会衆如例。夜百韻了一献。及酒盛有乱舞。其興不少歳忘也。」という文章である。これは、年末に催された連歌会が大変に盛り上がり、その様子がまるで「としわすれ」のようだと述べたもので、この頃には既に民衆行事として「としわすれ」と呼ばれる、酒を飲んで乱舞する行事が存在していたことを示している。

江戸時代には、特権階級の人々の中で一年の憂さを晴らす行事になった。

近代の忘年会がお祭りムードに変化したのは明治時代からで、無礼講などのキャッチフレーズで広まった。

コラム

●野良猫親子の会話シリーズII

長岡の百穴仙人



という訳で、間が空いてしまったが御報告しておく
我家を訪れる野良猫は、母猫(シャム)、息子(パンダ)、娘
(トラ)の三匹に落ち着いたようだ。

パンダ：母ちゃん、最近ここん家もドアをあけて中に入
れてくれないね。

シャム：寒くなったからね。それよりエサに惹かれて閉
じ込められ、破れた窓サッシの網戸から慌てて
逃げ出したのは誰なんだい。だいたいこの家の
人は、くわせもんだからね。三味線の皮にされ
ないように気をつけな。

トラ：そうだよ母ちゃん。アタイなんかしっぽを掴ま
れてお尻の穴まで見られちゃった。ひっかいて逃
げてやったけど、あれはスケベ親父だよ。

シャム：そうだよ。前から言ってるだろ、玄関口から先
に行っちゃいけないよって。だけど、不景気で
エサをくれる家も少なくなったんで、こんな家
でも一日に一回くらいは見回りに来ないとね。





白い手

〈詩〉 1/2 世紀ばあば

温かい優しい手を覚えている。
記憶の中に刻まれている、確かにある。
愛されていたのだ、という感覚。
愛して育ててくれた貴女。
今度は私が守ろうと誓った。
父のような力強い手を持っていなく、
貴女のような優しい手を持ってなくても。
年下の私だから出来るコトで守ろうと、
誓った。
知っていたのかな。
もの言わぬ人だったから
失ってから思う。
生きている、それだけで
私の方が守られていたんだ、と。

今も優しい白い手を思い出す。
晩年はその手を休めたけれど。
子供を育て上げ、懸命に働いてきた
崇高な手。
いつしかその手は神様や大切な人達へ
祈りを捧げる白い手になっていった。



■編集後記■

●料理好き

皆さん、明けましておめでとうございます。今年も一年間元気に過ごしていきましょう。何もしていないよりも、運動とか頭を使うゲーム等をすると毎日が楽しいですよ！！

●人面魚

正月休みを挟んで、なんとなくデイも始まったが三が日、成人の日と慌ただしく過ぎ、21日には雪(23cm)が降り、今年もとにかく始動しました。個人的には朝起きるのが辛く洗濯物がたまって困ります。

●ドリーム

年が明けて一カ月。大雪も降り寒さはもうこりこり。早く春よこい。

●スタッフ荒川

あけましておめでとうございます。今年が始まったと思えばもう1ヶ月が過ぎました。日本列島にも大きな寒波が到来し、雪も降りました。雪かきは全身を使うのでとてもいい運動です。お陰様で全身筋肉痛です。



デイケアメンバーの皆様へ 「原稿大募集！！！」

「響」では、プログラムや季節ごとのイベント・行事の紹介、利用者の日々の体験談等を掲載中です！

撮影した写真やイラスト等も募集していますので、原稿をお持ちの方は、お近くの編集委員またはスタッフまでお声掛けください♪

*デイケア「長岡の森」って

どんなところ？

「生活リズムを整えたい」、「仲間作りをしたい」、「日中の居場所が欲しい」、「就労に向けて準備をしたい」こんな希望や悩みはありませんか？デイケア「長岡の森」は、プログラム活動やメンバーとの交流を通じてステップアップしていく場です。少しでも興味・関心のある方は、ぜひ見学にいらして下さい♪

◎プログラム活動とは…プログラムとは、主に個人やグループで取り組む活動のことで、その種類は創作や料理・スポーツ・麻雀など様々です。主治医やデイケアスタッフと話し合いながら利用者の興味や目的に応じて選択できます。必ず参加しなくてはならないものではなく、その日の体調に合わ

◎スケジュール

活動日：月曜日～金曜日

(土日・祝日は休み)

●活動時間：

デイ・ケア (1日)

午前 9:30～午後 3:30

ショート・ケア (半日)

午前 9:30～午後 12:30

午後 12:30～午後 3:30

ひびき
響
反響 残響 響宴 交響



Utsunomiya
Nishigakino Hospital

医療法人社団 松籟会

宇都宮西ヶ丘病院

*原稿については、原文のまま掲載させて頂きました。誤字・脱字等がありました際には、ご容赦下さい。

——月刊デイ・ケア機関誌・発行元 医療法人社団 松籟会 宇都宮西ヶ丘病院 「デイ・ケア 長岡の森」——

発行日 2018年(平成30年)2月5日 vol.30